第8回千葉小児救命集中治療研究会

日 時:2015年12月19日(土) 15:00~18:30

会 場:京葉銀行文化プラザ 7階「楓」

〒260-0015 千葉市中央区富士見 1-3-2

Tel. 043-202-0800

- ★参加費として500円を受付にて徴収させていただきます。
- ○研究会終了後、情報交換会を設けております。 お車でお越しの際は、飲酒はご遠慮ください。

共催: 千葉小児救命集中治療研究会 一般社団法人日本血液製剤機構

世話人会 7階「椿」 講師控室 7階「桃」 意見交換会 7階「椿」 <開会の挨拶> 15:00~15:05

○ 立石順久 先生(千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

<一般演題 1> 15:05~

座長 岡田 広 先生(松戸市立病院 小児医療センター 小児集中治療科)

- 1. 周術期管理に難渋した小児縦隔腫瘍の経験
- 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- 〇川口雄之亮 齋藤 武 照井慶太 光永哲也 中田光政 小原由紀子 三瀬直子 吉田英生
- 2. 高乳酸血症に対して市販の重炭酸バッファーの腹膜透析液を使って改善を得た症例 千葉県こども病院 集中治療科¹⁾ 循環器科²⁾ 腎臓内科³⁾
- 〇松永綾子¹⁾ 杉村洋子¹⁾ 永峰宏樹²⁾ 久野正貴³⁾
- 3. 受診後 2 日以内に脳外科的手術・処置を要した小児 18 例の臨床的検討 国保旭中央病院 小児科¹⁾ 脳神経外科²⁾
- 〇井口晃宏¹⁾ 種瀬秀一¹⁾ 藤部ゆり¹⁾ 青木義紘¹⁾ 本間利生¹⁾ 西村竜哉¹⁾ 荒畑幸絵¹⁾ 小林宏伸¹⁾ 仙田昌義¹⁾ 北澤克彦¹⁾ 本多昭仁¹⁾ 山本邦厚²⁾ 持田英俊²⁾ 大屋 滋²⁾
- 4. 当院における死亡統計 Child Death Review の観点から一

千葉大学大学院医学研究院 小児病態学1) 千葉大学附属法医学教育研究センター2)

- 千葉大学医学部附属病院 麻酔·疼痛·緩和医療科³⁾
- 千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副院長4)
- 〇齋藤直樹¹⁾²⁾ 岩瀬博太郎²⁾ 磯野史朗³⁾⁴⁾ 下条直樹¹⁾
- 5. 集中治療室における急変時記録用紙の作成への取り組み
- 千葉県こども病院 集中治療室1) 集中治療科2)
- 〇赤石直毅1) 杉村洋子2)

コーヒーブレイク

<一般演題 2> 16:15~

座長 服部憲幸 先生 (千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

- 6. 救命救急センターにおける小児診療体制の構築 ~こども救急センターの設立~ 順天堂大学浦安病院 こども救急センター
- 〇西山和孝 村田健介 杉中見和 角 由佳 井上貴昭 松田 繁 岡本 建 田中 裕

- 7. 重症小児診療において期待される救急集中治療医の役割と協働に向けた今後の展望 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学¹⁾
- 東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部 集中治療科2)
- 〇大網毅彦 1) 服部憲幸 1) 立石順久 1) 清水直樹 2) 織田成人 1)
- 8. 当院におけるフェローの教育体制 ~院外研修の現状~ 東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部 集中治療科
- 〇長井勇樹 居石崇志 渡邉伊四郎 本村 誠 中山祐子 斉藤 修 新津健裕 清水直樹
- 9. 新生児、乳児期早期の気道疾患に対する診療連携 東京女子医科大学八千代医療センター 小児集中治療科¹⁾ 小児科²⁾ 新生児科³⁾ 小児外科⁴⁾ 〇本田隆文¹⁾ 松原 健¹⁾ 平井 希¹⁾ 吉田雅樹¹⁾ 安川久美¹⁾ 濱田洋通²⁾ 高梨潤一²⁾ 松岡亜記⁴⁾ 幸地克憲⁴⁾
- 10. 小児外傷診療における多職種・施設間連携
- 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター1)
- 日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野2)
- 〇近田祐介¹⁾ 八木貴典¹⁾ 齋藤伸行¹⁾ 柴田あみ¹⁾ 市川頼子¹⁾ 原 義明¹⁾ 松本 尚¹⁾ 横田裕行²⁾

コーヒーブレイク

<特別講演> 17:30~18:30

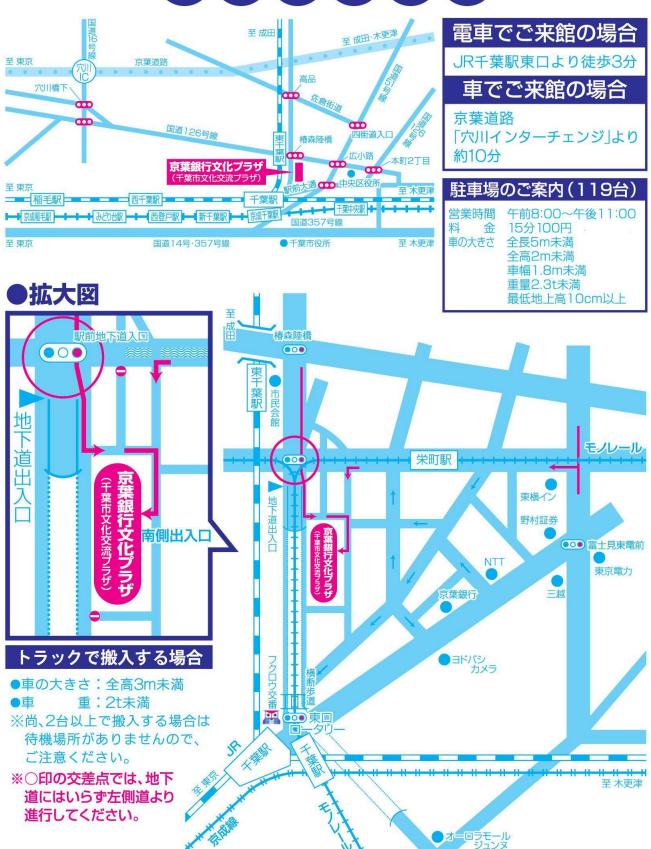
座長 千葉市立海浜病院 副院長 寺井 勝 先生

「小児敗血症の新しい話題」

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 救急医学 教授 志馬 伸朗 先生

<閉会の挨拶>

〇立石順久 先生(千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)



そごう 000 新町